

平成 28 年度  
決 算 報 告 書

第 5 期事業年度

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

平成28年度決算報告書

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	1,862	1,851	△11	(注1)
施設整備補助金	2,139	2,130	△9	(注2)
自己収入	173	192	19	
財産売払収入	22	23	1	(注3)
農業大学校収入	7	7	0	
依頼試験手数料収入	1	1	0	
受託研究等収入	121	129	8	(注4)
その他収入	22	32	10	(注5)
前中期目標期間繰越積立金取崩	0	5	5	(注6)
合 計	4,174	4,178	4	
支出				
業務費	341	347	6	
研究経費	215	221	6	(注7)
受託研究経費	126	126	0	
一般管理費	341	340	△1	
人件費	1,353	1,325	△28	(注8)
施設整備費	2,139	2,130	△9	(注2)
合 計	4,174	4,142	△32	

(注1) 退職手当の支給額及び支給人数が確定したことに伴い、特定運営費交付金収入が予算額に比して11百万円減少しました。

(注2) 施設整備費が確定したことに伴い、予算額に比して9百万円減少しました。

(注3) 生産物等売払収入が見込みを上回ったため、予算額に比して1百万円増加しました。

(注4) 受託研究等収入が見込みを上回ったため、予算額に比して8百万円増加しました。

(注5) 受託研究等収入のうち、助成金等として収入したものを、その他収入に計上したことに伴い、予算額に比して5百万円増加しました。また、雑収入が見込みを上回ったため、予算額に比して5百万円増加しました。

(注6) 前中期目標期間に実施できなかった業務（水生生物センター敷地内の里道水路取得）に対応するため、繰越積立金を取崩したことから予算額に比して5百万円増加しました。

(注7) 助成金等として収入した研究経費を計上したことなどに伴い、予算額に比して6百万円増加しました。

(注8) 業務運営体制の強化等を図り、人件費の節減に努めたことにより、予算額に比して9百万円減少したほか、退職手当の支給額及び給与等支給額が確定したことに伴い、予算額に比して19百万円減少しました。